

国際機関名 (英語略称)	国際バカロレア機構(IBO)
英文名称	International Baccalaureate Organization(IGO)
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input checked="" type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】文部科学省大臣官房国際課国際協力企画室

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地: スイス(ジュネーブ)

活動目的等: 国際バカロレア機構は、1968年、インターナショナルスクールの卒業生に、国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)を与え、大学進学へのルートを確保するとともに、学生の柔軟な知性の育成と国際理解教育の促進に資することを目的として発足し、認定校に対する共通カリキュラムの作成や、国際バカロレア試験、国際バカロレア資格の授与等を実施している。

【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル)

非公表

	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金	-	-
任意拠出金	-	-
会計年度: 6月～翌年5月末		
会計検査機関名: Mazars (構成員の出身国: -)		

【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】

非公表【注】

	国 名	金額	拠出率(%)
	日本	633千米ドル, 30千スイス・フラン	

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(年のももの)】 出典:

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 文部科学省大臣官房国際課国際協力企画室(B票参照)

【当該国際機関で働く邦人職員(2018年のもの)】

邦人職員数	2 人	当該機関全体の職員数	675 人
うち幹部以上	非公表	及び邦人職員が占める率	0.3%

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

非公表【注1】

ポストの名称	職員氏名	備考
-	-	-

【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)

【備考】

【注】当該機関はこれらの情報を公表していないため、平成29年度の我が国の任意拠出金額のみを記載。